令和５年２月６日
令和５年度松阪市一般会計当初予算

番号	18
事業名	路線バス利用促進事業費
予算額（主な支出）	1,712 千円（負担金 1,080 千円、広告料 182 千円ほか）
特定財源	なし
事業の概要	路線バスの利用を促進するとともに、買い物などのお出かけ機会の創出による経済の活性化を図るために、いずれかの日曜日に路線バスの運賃無料デーを開催する。
事業の背景など	・令和４年度、実施した路線バス無料デーでは、増車対応するほど三重交通路線バスで道の駅飯高駅を訪れる方が多くなった。 ・令和４年度は金曜日と日曜日に運賃無料デーを実施したが、利用者の増加数、増加率とも金曜日より日曜日のほうが高かった。 ・路線バスをはじめとする地方部の公共交通は、自動車の普及や少子高齢化等により利用者が減少し、公共交通を取り巻く環境は年々厳しさを増している。 ・市内を運行する路線バスはすべて赤字路線である。 ・新型コロナウイルス感染症の拡大や新しい生活様式の定着が追い打ちをかけ、令和２年度の三重県内の乗合バス輸送人員は前年度より約 30%減少し、令和３年度は若干、増加傾向にあるものの以前の水準まで戻っていない。 ・全国的にみると、毎年、路線バスの路線の縮小や廃止が行われている。
目的・効果など	路線バスは、松阪市の公共交通の基軸で欠かすことができない移動手段である。路線バスを今後も維持していくために、こどもや高齢者だけでなく、普段、自動車で移動する住民を含めて利用喚起を促す必要があり、移動手段として路線バスを体験できる機会を設けるとともに、地域の経済活性化を図るために「路線バス運賃無料デー」を実施する。
事業スケジュール	実施予定日：いずれかの日曜日１日
添付資料	なし
備考	なし
担当課	産業文化部　商工政策課　　53-4184